

名称 ×ビル

1枚目

参考

| | |
|------------------------------------|--------------------|
| 対象建築物の延べ床面積の合計 (m ²) | 3000m ² |
| 対象とした照明区画の床面積の合計 (m ²) | 1620m ² |
| 上記の比(50%を越えるまで実施) | 54.0% |

建物の延べ床面積を入力します

入力必須
入力不要(自動計算)

優先順位の高い照明区画から
床面積を入力していきます
(50%以上になるまで)

照明ポイント法計算結果一覧表

| 照明区画No | 照明区画名称 | 照明区画面積 | 照明区画ポイント | 面積加重平均区画 ポイント | 備考欄 |
|----------------------|--------|--------------------|----------|------------------|---------|
| 1 | 執務室 | 1200m ² | 24 | 17.8 | 2~5階執務室 |
| 2 | 執務室 | 240m ² | 12 | 1.8 | 1階執務室 |
| 3 | 会議室 | 180m ² | 6 | 0.7 | 1~5階会議室 |
| 4 | | | 0 | 0.0 | |
| 5 | | | 0 | 0.0 | |
| 6 | | | 0 | 0.0 | |
| 7 | | | 0 | 0.0 | |
| 8 | | | 0 | 0.0 | |
| 9 | | | 0 | 0.0 | |
| 10 | | | 0 | 0.0 | |
| 面積加重平均区画ポイントの合計 + 80 | | | 100.2 | 100以上ならOK | |

(注) 上表は照明ポイント法の計算結果の中身を確認しやすくするために独自に作成したものであり、建築確認申請時に提出しなければならない公的な書類ではありません。

照明設備に係るエネルギーの効率的利用（ポイント法の面積加重平均と最終ポイントの算定）

2枚目

| 項目 | 措置状況 | 配点 | 得点 | 措置の概要 | 備考 |
|-------------------------------------|--|---|----|-------|--|
| (1) 照明器具の照明効率 | 光源の種類 蛍光ランプ(コンパクト型の蛍光ランプを除く。) 総合効率が100 lm / W以上のもとのを採用 総合効率が90 lm / W以上100 lm / W未満のものを採用 コンパクト型の蛍光ランプ、メタルハライドランプ又は高圧ナトリウムランプを採用 LED型ランプを採用 上記に掲げるもの以外 | 12 6 6 6 0 | - | | 1 「総合効率」とは、蛍光ランプの全光束を蛍光ランプと安定器の消費電力の和で除した数値 2 「LED型ランプ」とは、電圧を加えた際に発光する半導体素子を用いたランプをいう。 |
| | 照明器具の器具効率 下面開放器具 0.9以上 0.8以上0.9未満 0.8未満 ルーバ付器具 0.75以上 0.6以上0.75未満 0.6未満 下面カバー付器具 0.6以上 0.5以上0.6未満 0.5未満 上記に掲げるもの以外 | 12 6 0 12 6 0 12 6 0 0 | - | | 1 「器具効率」とは、照明器具から出る総光束(単位 lm)を蛍光ランプ、メタルハライドランプ又は高圧ナトリウムランプの定格光束(単位 lm)で除した数値とする 2 「下面開放器具」とは、下面にカバー等が付いていないものをいう。 3 「下面カバー付器具」とは、下面に透光性カバーが付いたものをいう。 |
| (2) 照明設備の制御方法 | 7種類の制御方法のうち3種類以上を採用 7種類の制御方法のうち1種類又は2種類を採用 上記に掲げるもの以外 | 22 11 0 | - | | 7種類の制御の方法(カード、センサー等による在室探知制御、明るさ感知による自動点滅制御、適正照度制御、タイムスケジュール制御、昼光利用照明制御、ゾーニング制御及び局所制御のことをいう。) |
| (3) 照明設備の配置、照度の設定及びに室等の形状及び内装仕上げの選定 | 照明設備の配置、照度の設定 事務室の用途に供する照明区画の面積の9割以上に対してTAL方式を採用 事務室の用途に供する照明区画の面積に対して5割以上9割未満に対してTAL方式を採用 上記に掲げるもの以外 室等の形状の選定 室指数が5.0以上 室指数が2.0以上5.0未満 上記に掲げるもの以外 3～5枚目の照明区画面積の合計が自動的に入力されます 反射率が50%以上 反射率が30%以上 50%未満、かつ、床面の反射率が10%以上 上記に掲げるもの以外 | 22 11 0 12 6 0 12 6 0 12 6 0 | - | | 「TAL方式」とは、タスク・アンビエント照明方式をいう。 室指数 $K = X \times Y / H \times (X + Y)$ 「反射率」とは、天井面、壁面及び床面における個々の部材の反射率をそれぞれ面積加重平均したものとする。 |
| | 照明区画の面積 * 1620m ² ポイント(点数の合計) (A) 20.2 補正点 (B) 80 ポイント ** (A) + (B) 100.2 | 100以上ならOK | | | 照明区画が二以上ある場合は、照明区画毎に別葉で作成し、* を記入する。 照明区画が二以上ある場合の ** は、照明区画毎のポイント(A)の合計を面積加重平均した数値とする。 |

照明設備に係るエネルギーの効率的利用 (照明区画1: 執務室)

3枚目

| 項目 | 措置状況 | 配点 | 得点 | 措置の概要 | 備考 |
|--|---|---|--------------|----------------------|--|
| (1) 照明器具の照明効率 | 光源の種類 総合効率が100 lm / W以上のもものを採用 総合効率が90 lm / W以上100 lm / W未満のものを採用 コンパクト型の蛍光ランプ、メタルハライドランプ又は高圧ナトリウムランプを採用 LED型ランプを採用 上記に掲げるもの以外 | 12 6 6 6 0 | 12 | 1枚目の照明区画1の名称がコピーされます | 1 「総合効率」とは、蛍光ランプの全光束を蛍光ランプと安定器の消費電力の和で除した数値 2 「LED型ランプ」とは、電圧を加えた際に発光する半導体素子を用いたランプをいう。 |
| | 照明器具の器具効率 下面開放器具 0.9以上 0.8以上0.9未満 0.9未満 | 12 6 0 | | 照明区画1のポイントを選択します | 1 「器具効率」とは、照明器具から出る総光束(単位 lm)を蛍光ランプ、メタルハライドランプ又は高圧ナトリウムランプの定格光束(単位 lm)で除した数値とする 2 「下面開放器具」とは、下面にカバー等が付いていないものをいう。 3 「下面カバー付器具」とは、下面に透光性カバーが付いたものをいう。 |
| [器具効率・総合効率の調べ方] http://denko.panasonic.biz/Ebox/catalog/ | | | | | |
| | 「品番で探す」タブの空白欄に該当の品番を入力し、検索をクリックしてください。 該当品番の「詳細を見る」をクリックしてください。 「配光データ」より器具効率・「小組」より総合効率を参照してください。 | | | | |
| | 上記に掲げるもの以外 | 0 | | | |
| (2) 照明設備の制御方法 | 7種類の制御方法のうち3種類以上を採用 7種類の制御方法のうち1種類又は2種類を採用 上記に掲げるもの以外 | 22 11 0 | | | 7種類の制御の方法(カード、センサー等による在室探知制御、明るさ感知による自動点滅制御、適正照度制御、タイムスケジュール制御、昼光利用照明制御、ゾーニング制御及び局所制御のことをいう。) |
| (3) 照明設備の配置、照度の設定及び内装仕上げの選定 | 照明設備の配置、照度の設定 事務室の用途に供する照明区画の面積の9割以上に対してTAL方式を採用 事務室の用途に供する照明区画の面積に対して5割以上9割未満に対してTAL方式を採用 上記に掲げるもの以外 | 22 11 0 | | | TAL方式とは、タスク・アンビエント照明方式をいう。 |
| | 室等の形状の選定 室指数が5.0以上 室指数が2.0以上5.0未満 上記に掲げるもの以外 | 12 6 0 | | 部屋条件を入力すると室指数が計算されます | 室指数 $K = \frac{0.0 \times 0.0}{0 \times (0.0 + 0.0)} = \#DIV/0!$ X= 室の間口(m) Y= 室の奥行(m) H= 作業面から照明器具までの高さ(m) |
| | 1枚目の照明区画1の面積がコピーされます | 反射率が50%以上 反射率が30%以上 50%未満、かつ、床面の反射率が10%以上 上記に掲げるもの以外 | 12 6 0 | | 「反射率」とは、天井面、壁面及び床面における個々の部材の反射率をそれぞれ面積加重平均したものとする。 |
| 照明区画の面積 * | 1200m ² | ポイント(点数の合計) | (A) 24 | | 照明区画が二以上ある場合は、照明区画毎に別葉で作成し、*を記入する。 |
| | 補正点 | (B) 80 | | | 照明区画が二以上ある場合の ** は、照明区画毎のポイント(A)の合計を面積加重平均した数値とする。 |
| | ポイント ** (A) + (B) | | | | |

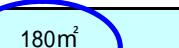
照明設備に係るエネルギーの効率的利用 (照明区画2 執務室)

4枚目

| 項目 | 措置状況 | 配点 | 得点 | 措置の概要 | 備考 | |
|--|--|---|-------------|--|---|--|
| (1) 照明器具の照明効率 | 光源の種類 | 総合効率が100 lm / W以上のもものを採用 | 12 | 6 | 「総合効率」とは、蛍光ランプの全光束を蛍光ランプと安定器の消費電力の和で除した数値 1 「LED型ランプ」とは、電圧を加えた際に発光する半導体素子を用いたランプをいう。 | |
| | | 総合効率が90 lm / W以上100 lm / W未満のものを採用 | 6 | | | |
| | コンパクト型の蛍光ランプ、メタルハライドランプ又は高圧ナトリウムランプを採用 | 6 | | | | |
| | LED型ランプを採用 | 6 | | | | |
| | 上記に掲げるもの以外 | 0 | | | | |
| | 照明器具の器具効率 | 下面開放器具 | 0.9以上 | | | |
| | | | 12 | | | |
| | | | 0.8以上0.9未満 | | | |
| | | | 6 | | | |
| | | | 0.9未満 | | | |
| [器具効率・総合効率の調べ方] http://denko.panasonic.biz/Ebox/catalog/ | | | | 1枚目の照明区画2の名称がコピーされます | | |
| 「品番で探す」タブの空白欄に該当の品番を入力し、検索をクリックしてください。 該当品番の「詳細を見る」をクリックしてください。 「配光データ」より器具効率・「小組」より総合効率を参照してください。 | | | | 照明区画2のポイントを選択します | | |
| (2) 照明設備の制御方法 | 上記に掲げるもの以外 | 0 | 6 | | | |
| | 7種類の制御方法のうち3種類以上を採用 | 22 | 0 | | | |
| | 7種類の制御方法のうち1種類又は2種類を採用 | 11 | 0 | | | |
| | 上記に掲げるもの以外 | 0 | 0 | | 7種類の制御の方法(カード、センサー等による在室探知制御、明るさ感知による自動点滅制御、適正照度制御、タイムスケジュール制御、昼光利用照明制御、ゾーニング制御及び局所制御のことをいう。) | |
| (3) 照明設備の配置、照度の設定及び内装仕上げの選定 | 照明設備の配置、照度の設定 | 事務室の用途に供する照明区画の面積の9割以上に対してTAL方式を採用 | 22 | 0 | 「TAL方式」とは、タスク・アンビエント照明方式をいう。 | |
| | | 事務室の用途に供する照明区画の面積に対して5割以上9割未満に対してTAL方式を採用 | 11 | | | |
| | | 上記に掲げるもの以外 | 0 | | | |
| | | 室指数が5.0以上 | 12 | | | |
| | 室等の形状の選定 | 室指数が2.0以上5.0未満 | 6 | | 部屋条件を入力すると室指数が計算されます | |
| | | 上記に掲げるもの以外 | 0 | | | |
| | | 1枚目の照明区画2の面積がコピーされます | 0 | | | |
| | 反射率 | 反射率が50%以上 | 12 | 室指数 = $\frac{0.0 \times 0.0}{0 \times (0.0 + 0.0)} = \#DIV/0!$ | 室指数 $K = X \times Y / H \times (X + Y)$ X= 室の間口(m) Y= 室の奥行(m) H= 作業面から照明器具までの高さ(m) | |
| | | 反射率が30%以上 | 6 | | | |
| | | 上50%未満、かつ、床面の反射率が10%以上 | 0 | | | |
| | | 上記に掲げるもの以外 | 0 | | | |
| 照明区画の面積 * | | 240m ² | ポイント(点数の合計) | (A) 12 | 照明区画が二以上ある場合は、照明区画毎に別葉で作成し、* を記入する。 | |
| 補正点 | | | | (B) 80 | 照明区画が二以上ある場合の ** 是、照明区画毎のポイント(A)の合計を面積加重平均した数値とする。 | |
| ポイント ** (A) + (B) | | | | | | |

照明設備に係るエネルギーの効率的利用 (照明区画3:会議室)

5枚目

| 項目 | 措置状況 | 配点 | 得点 | 措置の概要 | 備考 | |
|---|--|---|--------|--|---|--|
| (1)照明器具の照明効率 | 光源の種類 蛍光ランプ(コンパクト型の蛍光ランプを除く。) | 総合効率が100 lm / W以上のもを採用 | 12 | 6 | 1枚目の照明区画3の名称がコピーされます | |
| | | 総合効率が90 lm / W以上100 lm / W未満のものを採用 | 6 | | | |
| | | コンパクト型の蛍光ランプ、メタルハライドランプ又は高圧ナトリウムランプを採用 | 6 | | | |
| | | LED型ランプを採用 | 6 | | | |
| | | 上記に掲げるもの以外 | 0 | | | |
| | 照明器具の器具効率  | 下面開放器具 0.9以上 | 12 | 0 | 照明区画3のポイントを選択します | |
| | | 0.8以上0.9未満 | 6 | | | |
| | | 0.9未満 | 0 | | | |
| | [器具効率・総合効率の調べ方] http://denko.panasonic.biz/Ebox/catalog/ | | | | | |
| | 「品番で探す」タブの空白欄に該当の品番を入力し、検索をクリックしてください。 該当品番の「詳細を見る」をクリックしてください。 「配光データ」より器具効率・「小組」より総合効率を参照してください。 | | | | | |
| (2)照明設備の制御方法 | 上記に掲げるもの以外 | | | | | |
| | 7種類の制御方法のうち3種類以上を採用 | | | | | |
| | 7種類の制御方法のうち1種類又は2種類を採用 | | | | | |
| | 上記に掲げるもの以外 | | | | | |
| (3)照明設備の配置、照度の設定及び内装仕上げの選定 | 照明設備の配置、照度の設定 | 事務室の用途に供する照明区画の面積の9割以上に対してTAL方式を採用 | 22 | 0 | 7種類の制御の方法(カード、センサー等による在室探知制御、明るさ感知による自動点滅制御、適正照度制御、タイムスケジュール制御、昼光利用照明制御、ゾーニング制御及び局所制御のことをいう。) | |
| | | 事務室の用途に供する照明区画の面積に対して5割以上9割未満に対してTAL方式を採用 | 11 | | | |
| | | 上記に掲げるもの以外 | 0 | | | |
| | | 室指数が5.0以上 | 12 | | | |
| | 室等の形状の選定 | 室指数が2.0以上5.0未満 | 6 | 0 | 'TAL方式'とは、タスク・アンビエント照明方式をいう。  部屋条件を入力すると室指数が計算されます | |
| | | 上記に掲げるもの以外 | 0 | | | |
| | | 1枚目の照明区画3の面積がコピーされます | 12 | | | |
| | の反射率が50%以上 | | | | | |
| | の反射率が30%以上 | | | | | |
| | 上50%未満、かつ、床面の反射率が10%以上 | | | | | |
| | 上記に掲げるもの以外 | | | | | |
| 照明区画の面積 *  180m ² | | ポイント(点数の合計) | (A) 6 | 照明区画が二以上ある場合は、照明区画毎に別葉で作成し、* を記入する。 | | |
| | | 補正点 | (B) 80 | | | |
| | | ポイント ** (A) + (B) | | 照明区画が二以上ある場合の ** は、照明区画毎のポイント(A)の合計を面積加重平均した数値とする。 | | |